



ださいふしみんとしょかん・すくすく号 ☎921-4646 Fax921-4896
太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

《小学校低・中学年から》

※【 】内の記号は分類ばんごうです。えほんはタイトルの「あいうえお…」のじゅんばんでならんでいます。

よみたいほんがみつからないときは、カウンターのひとにきいてください。リクエスト（よやく）もできます。

☆こんげつのおすすめ！☆

❖ タサン志麻さんのにんじんパーティー

タサン 志麻／文 大島 裕子／絵 福音館書店 【596】

料理はどんなに難しそうなもので、すべて「材料」「調理の方法」「味つけ」の3つでできています。なにを、どんなふうになんなん味で食べる？ 今日は3人の子どもたちが、にんじんを使ったにんじん料理を作ります。（英）



❖ ねこホテル

ふくべ あきひろ／さく かわしま ななえ／え
PHP研究所 【Eネ】

ここは見える人だけが泊まれる、世にもめずらしい「ねこホテル」。へそてんやアンモナイトなど、もふもふなお部屋がいろいろありますよ。（亜）

❖ だいぶつさまかぜをひく

荻田 澄子／ぶん 中川 学／え アリス館 【EEダ】

ここは仏さまの行く病院です。食べすぎたお地藏さま、やけどをしたお不動さまなど、次々と患者さんがやってきます。そこへ狛犬たちがかけこんできました。どうやら大仏さまが倒れたそうなのです。（絵）

❖ おばあちゃんのあかね色

楠 章子／作 あわい／絵 佼成出版社 【Nクス】

杏は認知症になったおばあちゃんと一緒に住むことになりました。とってもおしゃれで仲良しだったおばあちゃん。病気で色んなことが変わってしまったと思ったけど…。（寛）

❖ はたらく動物病院

吉田 亮人／写真 矢萩 多聞／文
創元社 【366】

夫婦ふたりで働く小さな町の動物病院の1日。今日もにぎやかで、家族と同じくらいかけがえのない動物たちの命の物語が見えてきます。（孝）



❖ こおりのせかい なんきよくへいこう

ひさかたチャイルド 【402】

「しらせ」は、大事な研究をする人たちを乗せて南極へ行く船です。「しょうわきち」という場所で、生活したり観測をしたりします。そこでの様子を写真で見てください。（理）



❖ つくしちゃんとながればし

いとう みく／作 丹地 陽子／絵
福音館書店 【Nイト】

となりの席のいわくら君に「色えんぴつをかして」と言われたつくし。でもいわくら君はらんぼうで、つくしは買ってもらったばかりの色えんぴつをかしたくなかったのに…。（紀）



☆ほかにも あるよ！☆

❖ 命はぐくむ生きもの家族図鑑

今泉 忠明／監修 グループ・コロンブス／編 大日本図書
【481】

❖ ひろい海にぼくたちは生きている

長倉 洋海／作 アリス館 【292】

❖ 水のはなし

オリガ・ファジェーエヴァ／文・絵 横山 和江／訳
鈴木出版 【452】

❖ 若がえりの水

川村 たかし／文 梶山 俊夫／画 教育画劇 【388ワ】